

第103回
近江八幡市安土町地域自治区地域協議会
会議録

近江八幡市安土町地域自治区地域協議会事務局

第 103 回（平成 30 年度第 10 回）
近江八幡市安土町地域自治区地域協議会 次第

日 時：平成 31 年 1 月 28 日（月）午後 1 時 30 分

場 所：安土町総合支所 3 階旧議員控室

1. 開会

2. 経過報告

3. 報告事項

(1) 安土駅周辺整備事業に係る安土駅南広場整備の工期延長について

(駅・周辺整備推進室)

(2) 安土・老蘇学区まちづくり協議会の取り組み状況に関する意見交換

参考 1

(3) 地域公共交通会議研修報告について

「地域鉄道の未来について考える講演会」11 月 20 日開催 アピアホール

(4) 公共施設マネジメント推進委員会について

4. 協議事項

(1) 市町合併における調整結果のまとめ方について

資料 1

(2) 地域協議会の活動のまとめの資料について

資料 2

5. その他

(連絡事項等)

2 月会議運営部会は、2 月 6 日（水）13：30 から

2 月定例会は、2 月 25 日（月）13：30 から（案）

6. 閉 会

会議録

●会議の名称	安土町地域自治区地域協議会 第103回（平成30年度第10回）定例会
●開催場所	近江八幡市安土町総合支所3階旧議員控室
●開催日時	平成31年1月28日（月） 13:30～15:32
●出席者 （委員等）	安田惣左衛門会長、茶野初美副会長、伊藤洋子委員、可須水弘美委員、 小杉稔委員、志井和美委員、善住元治委員、仙波謙三委員、矢場義章委員 宗野隆俊アドバイザー
（事務局）	地域協議会事務局 安土町総合支所住民課…嶋川支所長、重田参事、赤松主幹、 矢野副主幹
●議題及び議事	報告事項 ・安土駅周辺整備事業に係る安土駅南広場整備の工期延長について ・安土・老蘇学区まちづくり協議会の取り組み状況に関する意見交換 ・地域公共交通会議研修報告について 協議事項 ・市町合併における調整結果のまとめ方について ・地域協議会の活動のまとめの資料について
事務局	第103回安土町地域自治区地域協議会を開会いたします。 本定例会は、「近江八幡市及び蒲生郡安土町の廃置分合に伴う地域自治区及び地域自治区の区長の設置に関する協議書」第11条第3項の規定により開催しております。本日の定例会出席者9名により、本会議が成立していることをご報告申し上げます。 開会に際しまして安田会長よりご挨拶をいただきます。
会長	（あいさつ）
事務局	ありがとうございました。 これより議事に入らせていただきます。議長につきましては、協議書の規定に基づき、安田会長をお願いいたします。
会長	それでは、規定に基づき、議長を務めます。なお、本日の会議は15時30分をめぐりに終了を予定しておりますので、円滑な議事運営にご協力をお願いいたします。 会議次第に基づき、議事に入ります。 前回（12月17日）以降の地域協議会の活動経過報告を行います。 まず、広報編集部会から報告をお願いします。

副会長

地域協議会だより第 50 号についての広報編集部会を、本日の定例会終了後、開催しますので、部会員の皆様はご出席をお願いします。

会長

次に、会議運営部会の活動について、部会長の私から報告をいたします。

会議運営部会は、1月9日に開催し、本日の定例会の協議事項について協議を行いました。

資料1については、合併調整項目について過去の記録から調整をしたときの資料となっています。資料2については、合併後5年を経過した時にまとめられた資料に6年目以降の活動内容を加えた資料となっています。資料1と2について、会議運営部会でも意見が出され、一部見直しを行いました。この定例会で委員の意見を伺いながら、合併調整結果のまとめ、あるいは、地域協議会のまとめの資料としたいと考えています。

以上、会議運営部会の内容です。

ご意見・ご質問はありませんか。

無いようですので、経過報告については以上とします。

次に、意見箱等に寄せられた意見につきましては0件でした。

それでは、報告事項に進みます。

安土駅周辺整備事業に係る安土駅南広場整備の工期延長について、駅・周辺整備推進室から説明をお願いします。

駅・周辺整備推進室

安土駅南北駅前広場整備につきましては、昨年春に地域協議会において、平成30年度で最終の整備を行うというご説明をさせていただきました。

当初の工期については、1月25日に完工し、南北共に供用開始するというご説明をさせていただきましたが、コンクリート製品等の納期の遅れ等がございまして、1月25日を竣工としていた工期を3月29日まで延期をする手続をさせていただいているところです。お手元には、南北駅前広場の竣工図面をお配りさせていただきました。この図面につきましては、上部が北口広場、線路を挟んで、下部が南口広場の竣工予定図面でございます。

北口広場につきましては、2月14日に中間検査を受け、2月18日から正式に供用開始していく予定で、仕上げに入っています。南口広場の紫色の網掛けをしている箇所は、橋上駅舎自由通路からつながるロータリーであり、車の送迎の寄り付きになる場所でございます。南口広場の網掛けの部分につきましては、北口広場と同時に仕上げていきます。ただ、南口側の一方通行になっています市道と歩道の部分につきましては、それ以降に工事を行い、3月29日までの間に最終仕上げをさせていただきます。この南口側につきましては、大きく3区分に分けて、歩道の工事をする関係で、その都度、通行止めも含めた規制をかけさせていただきながら、現場の仕上げをさせていただきたいと考えています。ご利用の皆様、ご近隣の皆様におかれましてはご迷惑をおかけすることになります

	どうぞよろしくお願いをいたします。
会長	ありがとうございました。 ご意見・ご質問はありませんか。
副会長	2月17日にイベントをされると聞きましたが、そのことについて説明をお願いします。
駅・周辺整備推進室	南口広場で石像の寄附をお申し出いただきまして、2月10日に除幕式があり、2月17日に商工会や地元の皆様を中心にオープニングイベントをしていただきます。主に北口広場を中心にイベントをされると聞いています。南口の工事は、イベントが終わってから取り掛かる予定です。
会長	南口の斜線の部分はゼブラゾーンですか。
駅・周辺整備推進室	何か目安がないと車の通行に支障が出てまいりますので、ゼブラゾーンなり矢印なりでそういったもので分かりやすいように表示をしていきたいと考えています。
会長	道路の幅は以前と同じですか。
駅・周辺整備推進室	現状の幅員です。図面の左隅あたりの斜線の部分が一番広い箇所です。
副会長	南口広場には駐車場はありますか。
駅・周辺整備推進室	駐車場はございません。現在、観光客用に観光物産協会に管理していただいている駐車場があります。この図では、図面の左側下のところが、観光客用の駐車場となっています。
副会長	市の土地ですか。
駅・周辺整備推進室	市の土地で、運営は観光物産協会に委託されていますので、観光物産協会が管理しています。
委員	北口広場にありますが駅前駐車場というのは使用できるのですか。
駅・周辺整備推進室	ここも市の土地ですが、管財契約課が所管しています。 以前、駐車場や駐輪場があった場所です。駅前広場整備工事の中では、この場

所を利活用していくという計画はございません。当面は空き地として残ります。

会長 地元関係者への説明はお済みですか。

駅・周辺整備推進室 先週の土曜日に老蘇学区自治連合会へのご説明を最後に、それまでの間に、個々にご説明に上がりまして、ご迷惑の期間が延びるということのご説明をさせていただいて、一定ご了解をいただいたところでございます。

会長 他にご意見ご質問はございますか。
無いようですのでこの件については、終了とさせていただきます。
駅・周辺整備推進室の皆さん お疲れ様でした。
それでは、次に進みます。

安土学区及び老蘇学区まちづくり協議会の取組状況につきましては、事前に資料が委員に送付されているとは思いますが、両まちづくり協議会の活動内容について、質問や意見がございませんか。

副会長 老蘇学区でのいきいき百歳体操は、西老蘇や東老蘇の方も一緒にされているのですか。

会長 老蘇団地の方を中心にされています。

委員 安土学区の住民意識調査の進捗状況についてお聞きします。

委員 最終的な結論は出てません。順次作業を進めています。

会長 年代別人口推移が出ています。先々どうするんだというような数値も出ています。アンケート結果からどう活用していきたいということをごまちづくり協議会の事務局に相談すれば、担当者が考えていただけるだろうと思います。

その他ご質問等はございますか。

無いようですので、次に進みます。

地域公共交通会議の研修会に副会長が参加されましたので、報告をお願いします。

副会長 ※ 報 告

会長 ありがとうございます。
ただ今の報告で、ご質問はございますか。
無いようですので、次に進みます。

次の、公共施設マネジメント推進委員会の報告については、諸事情により次回の定例会で報告いただくこととさせていただきます。

次に協議事項に進みます。

市町合併における調整結果のまとめ方について、事務局から説明を求めます。

事務局

※資料1について説明

会長

会議運営部会でも協議を行い、文言を改めさせていただきました。地域協議会としてこのようにまとめたいと思います。

何かご意見がございましたらお願いします。

委員

この資料をどう活用されるのですか。

会長

まずは、地域協議会として総括をするという目的で協議しています。これをどうするかということについては、次の課題として、検討することだと考えています。

副会長

地域協議会の意見等の欄は、地域協議会から出した意見が書いてあるので分かりやすいと思います。

会長

地域協議会としての総括資料としては、これでいいと思います。

まず、地域協議会の総括としては、このような内容でまとめます。

副会長

この資料を別の形で活用するのであれば、地域協議会が取り組んだ項目をお知らせするのがいいと思います。

それ以上知りたいと思う人は、市ホームページで確認されると思います。

会長

当時、調整はした内容が、順次改正をされています。これはあくまで、地域協議会のあゆみとして、その時点ではこのような協議をしたということであって、この項目が今どうなっているというものは別なのです。

あくまで、合併協定項目の未調整項目の調整結果はこういうことだというようにまとめたいと思います。

10年間の総括として地域協議会の活動を住民の皆さんに何らかの形で報告をするのかということを含めまして委員各位のご意見を伺いたいと思います。

地域協議会としては、今の段階では、講演会をして地域協議会としての節目をつけようと考えています。

あくまで、地域協議会としての総括の一つとして、未調整項目の調整結果をまとめるといように受け止めていただき、これを今後活用しようとする場合は、

別途協議をしたいと考えています。

記載の仕方について、委員からの意見により修正をさせていただきました。資料中の文言につきましても、修正をいたしましたので、地域協議会としての総括としては、このようにさせていただきたいと思っています。

市町合併における調整結果については、ご了解が得られたということによりよろしいでしょうか。

委員全員了承

会長 協議事項2点目、地域協議会の活動のまとめの資料について、事務局から説明を求めます。

事務局 ※ 資料2について説明

会長 これは、地域協議会として協議・検討をした項目をまとめたものです。合併調整項目と新市基本計画の審議が、地域協議会に課せられました重要事項でした。あとは地域課題を整理する上で、いろんな課題事項につきましても自主的な調査・研修等々を行いました。

資料2は、地域協議会5年が経過した時点で作成したものに、平成26年度以降の項目も付記させていただきました。

委員 この資料に以前作成した先進地研修の資料をつけると分かりやすいと思います。

委員 資料にある矢印については、何かつながりがあるのですか。

会長 基本的にはつながりはありません。縦の線は年度をイメージしています。それに沿って、どの時期にどの項目を協議したかということです。

矢印の位置が協議した時期になります。

城下町再生計画や安土駅整備は、安土地域のかかわりの深い事業ということで、調整項目ではありませんが協議を行いました。

委員 これは、どのように活用されるのですか。

会長 地域協議会としては、この資料を、今後どのようにしていくかということについて、改めて検討をしたいと思っています。

委員 矢印は会議の回数であることを理解しましたので、そのことの注釈を付記して

いただきたいと思います。

委員

資料1と一体化できれば分かりやすいと思います。

会長

アドバイザーから、地域協議会10年のまとめをする場合のアドバイスをいただけますか。

アドバイザー

まず、資料2の「地域課題の整理」は少し寂しい感じがしますので、工夫して、こういうことも行ったということを追記されるといいと思います。

ここ4年くらいの地域協議会の大きなテーマが、地域自治区が無くなったあとの地域自治をどうするのかとすることをすごく時間をかけて考えてきたと思います。それが地域協議会の重要な仕事だったとすることを再認識すべきだと思います。それだけの議論をしたと私は考えています。

平成28年度から30年度にかけて、そういうことを何回もやってきましたので、そのことは、地域課題の整理と言うところに入れてもいいと思います。

会長

4期からの申し送り課題事項などは特にそうだと思います。

アドバイザー

市長への建議までには至らなかったが、まちづくり協議会にどこまでの役割を担っていただくのかとか、あるいは、近江八幡市全体の学区に、我々が考えているような仕組みを備えていただくことは難しいのか。というようなことまでも議論しましたので、相当実質的な議論だったと思います。

それから、地域自治区終了後の自治のあり方を協議したという文言を残していただけるといいかなと思います。

会長

本日の協議事項につきまして、協議会内まとめとしては、これでご了解いただきたいと思います。

副会長

こういう表であれば、仮に住民にお知らせする場合でも分かりやすいと思います。

会長

地域自治区の終了に向けて、講演会の開催で終わりとするのか、その他の方法で住民に地域協議会の活動をお知らせするのかについて、皆さんのお考えはいかがでしょうか。

副会長

何もなしと言うのは寂しいと思います。

会長

地域住民へ報告する場合は、本日の協議内容以外にどのようなことをお知らせ

するのかについて考えていただきたいと思います。

社会福祉協議会安土支所の3ヵ年計画やまちづくり協議会で作業が進められている「まちづくり3ヵ年計画」の課題を組み入れて、それを地域協議会から行政への要望を取りまとめる必要があるのではないかなと思います。特に私自身は、中学校区に地域包括支援センターを是非とも要望していかないといけないと思います。

安土地域も高齢化社会の相談事が増えて、自治連合会でもまちづくり協議会でも十分な対応ができないので、地域包括支援センターの機能が必要であると思います。

社会福祉協議会は、学区に事業を移そうとされています。市の社協と安土・老蘇学区のまちづくり協議会の福祉活動を調整しながら、各団体と共に地区社協の仕事をするということです。

この背景には、民生委員が学区の事業と社会福祉協議会の事業が重なって、大変であると言うご意見が非常に多いということがあります。

また、これからの5年以内を見据えた中で、課題が出たときに地域として何をするのか。それらをするための行政支援とは何か。というようなことも考えていけないのではないかと思います。

委員

会長のおっしゃることは、この資料のどこに明記されているのですか。

この資料2の右に「活力にあふれる住民参加のまちづくり」とあります。これは何を目指していくのか。つまり、このような課題がありますというようなストーリーにしないといけないと思います。

アドバイザー

平成26年度の後半から議論してきたことは、地域協議会が無くなった後でも総合支所が残るのであれば、総合支所を窓口にして、学区まちづくり協議会と市が議論をすることで地域課題の共有というのが進むでしょうし、その課題に対してどのように取り組んでいくのかということを議論するような場をどうやって作るのか。ということだったと思います。

それを市に提案することまでは非常に難しいだろうと言うのが結論だったと思います。学区まちづくり協議会と市が、こういう形で協働のまちづくりを作っていけるんだという考えを市に対して提案するということは非常に意味のあることだと思います。また、市に提案するということだけではなくて住民に、こういう仕組みが必要なので市に対してそれを提案したということが示せば非常にいいと思います。

会長

次回からは、我々の最終年としての地域協議会の総括的なまとめに繋がるようにしていきたいと思います。

アドバイザー

先ほど委員がおっしゃったようにストーリーを作って、自治区が無くなった後は、学区まちづくり協議会を中心に市とこういう形で協議したり、あるいは、学区の自治連合会や単位自治会とこういうふうな支援の関係を作っていくんだというようなものを作るというのはたいへん難しいことだと思います。

だから、ざっくばらんにみんなで集まってこういうものにしてみたらどうだろうかというような場を設けたほうがいいのかと思います。

こういった会議が終わった後でもいいと思うのですが、非公開の会議のような形で、一つのテーブルを囲んで議論するような、そういう場がないとなかなかできないという気がします。

会長

今先生がおっしゃったように、私はこう思うと言うように、自由にそこに書きながらまとめあげるのが一番いいと思います。

アドバイザー

例えば恵那市の図を参考にして、それを老蘇バージョン、安土バージョン、あるいは、近江八幡の広い範囲でのバージョンに変えていくとかですね。

会長

そういう機会を設けて、安土・老蘇のまちづくりを思い浮かべながら考えていけたらなというように思います。

他に、ご意見はありますか。

無いようですので、本日の協議は以上とさせていただきます。

2月の会議日程ですが、会議運営部会は、2月6日水曜日13時30分から開催させていただきます。また、2月の定例会につきましては、2月25日月曜日13時30分からと提案させていただきます。

お忙しいとは存じますが、ご出席をお願いします。

以上で、本日の会議は終了します。

閉会に際しまして、副会長からご挨拶をお願いします。

副会長

(あいさつ)

【終了 15:32】

会議録作成

近江八幡市安土町地域自治区事務所
住民課 庶務グループ

TEL: 0748-46-3141 FAX: 0748-46-5320

E-mail: 390110@city.omihachiman.lg.jp